

第26回(平成23年度)

三共“フェローシップ”奨学研究助成候補者応募要領

1. 趣 旨

下記の課題に基づく研究の推進を図り、かつ優れた研究者を養成するため、海外の大学等において所定の課題の研究に一定期間専念する優秀な若手研究者に対して、奨学研究助成金を支給します。

2. 対象研究課題及び対象者

- (1) 生命科学、特に疾病の予防と治療に関する諸分野の基礎的研究並びに臨床への応用的研究に意欲的に取り組んでいる優秀な若手研究者。
- (2) 「第3次対がん克服10か年総合戦略」に基づく重点研究課題に関連して意欲的に研究を行う優秀な若手研究者。
- (3) 助成対象研究分野は以下といたします。尚、当該分野の選択は、研究テーマ、所属機関により決めて下さい。
 - a. 基礎的生命科学分野
 - b. 臨床的生命科学分野
 - c. 創薬生命科学分野

3. 応募資格

次の要件を満たす者とします。

- (1) 博士の学位を有すること又はこれと同等以上の研究能力を有すること。
- (2) 推薦締切日の時点（平成22年5月31日）で年齢が35歳以下であること。尚、医師免許取得者は37歳以下とする。
- (3) 助成期間（1年以上）、海外に於ける研究機関で研究に従事することを計画している者。
- (4) 本“フェローシップ”以外に収入のない者。日本学術振興会、ヒューマンフロンティアサイエンスプログラム等、他の機関の大型助成との重複は認めない。
- (5) 海外留学経験のない者。現在、既に留学中の場合も応募できません。
- (6) 対象外分野：医療機器分野、看護分野、食品科学（健康食品も含む）分野、農薬分野
- (7) 推薦者と同一の研究室に所属している者並びに推薦者・財団関係者等（理事、評議員、選考委員、名誉理事及び高峰記念三共賞受賞者）並びに当該親族は応募不可とする。

4. 奨学研究助成金及び支給方法

月額25万円を2年間、計600万円を平成23年4月から支給します（振込み）。

助成件数は5件の予定。

5. 奨学研究助成金支給期間

平成23年4月1日～平成25年3月31日

6. 応募方法

- (1) 当財団より、理事会において指定された全国の生命科学分野の大学大学院研究科長、研究機関長並びに当財団の理事・評議員、名誉理事及び高峰記念三共賞受賞者宛に、応募要領、応募者選定ガイドライン、所定の推薦書を送付いたします。
- (2) 推薦者は、応募者の中から、応募者選定ガイドラインに基づき、公正に推薦をお願いいたします。尚、推薦は、原則、1推薦者1件とします。
- (3) 応募者は、当該推薦書を得て、以下の書類を、当財団宛に締切日までに提出して下さい。
 - ① 推薦書（推薦者の捺印を要します）：1部
 - ② 申請書（様式1）：各4部
 - ③ 申請者調書（様式2）：各4部
 - ④ 現在の研究指導者の推薦書：各4部
 - ⑤ 学会誌等に掲載された主要な論文2報：各4部
 - ⑥ 受け入れ機関の研究指導者の受け入れ承諾書：1部併せて承諾書（Letter）を添付して下さい。
- (4) 提出先：郵便または宅配便にて発送して下さい。
〒107-0052 東京都港区赤坂3-12-5 共友ビル
財団法人 三共生命科学研究新興財団 三共“フェローシップ”奨学研究助成担当宛

7. 応募情報のWEB入力

- (1) 提出書類の発送後、速やかに財団ホームページの「三共“フェローシップ”奨学研究助成 電子申請フォーム」から応募情報を入力してください。当財団で応募の確認に使用いたします。
- (2) 締切日までに書類提出とWEB入力の両方が完了している必要があります。

8. 応募受付期間

平成22年4月1日より22年5月31日（消印有効）

9. 選考及び決定通知

書類選考及び面接選考により行ないます。

- (1) 書類選考：提出いただいた資料をもとに選考委員会で選考のうえ、内定者については平成22年11月初旬頃までにご通知します。
- (2) 面接選考：内定者について、平成22年11月中旬頃に面接を行います。
- (3) 決 定：面接選考の合格者で、本人が研究に従事することを希望する機関の所属長及び研究指導者の承諾を得た研究者について、理事会で決定します。
- (4) 決定通知：平成22年12月31日までに推薦者及び本人あてにご通知します。

10. 三共“フェローシップ”奨学研究助成受給者の義務

- (1) 受入れ機関の研究指導者の下で研究に専念すること。
- (2) 受給期間中に就職した場合には、速やかにご連絡下さい。就職後の奨学研究助成金は停止します。
- (3) 留学先の研究指導者より在職証明を1年目の終了時に当財団に提出して下さい。
- (4) 助成研究経過報告の提出：研究の進捗状況を平成24年3月末日までに当財団あてにご報告下さい（A4版1枚程度）。
- (5) 最終報告の提出：平成25年6月末日までに助成研究課題に対する研究論文を当財団あてに提出願います。（原稿用紙400字詰〈日本語〉約20枚。参考文献を含む、図表は別）なお、当財団は上記論文を「研究報告集」として印刷物、その他の方法をもって公表致します。
- (6) 研究成果を外部に発表される場合は、「財団法人 三共生命科学研究振興財団（英文名；Sankyo Foundation of Life Science）の助成による」旨をお書き添え下さい。
- (7) 会計報告書を終了時に当財団あてにご報告願います。

11. 個人情報保護法に関する事項

- (1) 当財団が本件助成に関して取得する個人情報は、選考作業や助成の可否など本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取り扱います。
- (2) 当財団は本件助成が決定した場合、決定者に関する情報を当財団ホームページ上に一般公開するほか、公益財団法人 助成財団センターに提供します。
- (3) 推薦書、申請書等は採否にかかわらず一切返却しません。

財団法人 三共生命科学研究振興財団
(Sankyo Foundation of Life Science)
〒107-0052 東京都港区赤坂3-12-5 共友ビル
TEL 03-3588-1816 FAX 03-3588-1815
E-mail : info@sankyo-fdn.or.jp